

縮小スパイラルを回避し、人口安定化・イノベーション・日本ブランディング

このままでは、人口急減の下で経済が縮小スパイラルに陥るおそれ

人口安定化

人口は、経済の成長・発展にとって重要な基盤
(労働投入、資本蓄積、**生産性**の全てに影響)

人口が安定化し若年世代が増加すれば、経験豊かな世代との融合によりイノベーションを促進

イノベーションによる生産性の飛躍的向上

2020年代初頭までの集中的な改革によりジャンプ・スタート

- 「モノづくり」から「モノ・コトづくり」へ発想を拡大
- 異質なものを受け入れる意識改革
- ハードルは高いが、あらゆる政策を総動員し改革を推進

- ・ 知識資本投資(IT投資、研究開発投資、人材育成、ブランディング、マーケティング等)を拡充
- ・ オープン・イノベーションを戦略的に強化
- ・ 多様な人材の育成、受入、活躍の場を拡大
- ・ 大学における人材育成、イノベーション機能の強化
- ・ 資金調達手段を多様化し起業を活発化
- ・ 不採算事業を移転し事業を再編
- ・ グローバル・バリュー・チェーンを構築し付加価値を最大化
- ・ 東京を人材・情報が集まる国際金融センターに

世界に誇れる「日本ブランド」を国家戦略として構築

- ・ 日本の特色、強みを国民全体で共感できるものとしてまとめあげ、それを日本で共有し世界に発信
- ・ グローバル社会のルールづくりに積極的に参画

成長と発展の持続する社会を未来の世代に引き継ぐ